

オンライン授業に対するアンケートに関する結果ならびに対応

心理学部教員一同

5月末から6月初旬にかけて、春学期のオンライン授業に関するアンケート調査を実施しました。はじめて経験するこの状況の中で、学生の皆さんがどのような問題を抱えているのか、どのように改善していけばよいかを検討するための資料を得たいと考えたからです。

回答してくださったのは、学部学生全体の約43%にあたる306名（1年生118名、2年生76名、3年生73名、4年生39名）でした。ご協力くださった皆さんに、感謝致します。

以下では、その結果、ならびに改善点について報告いたします。

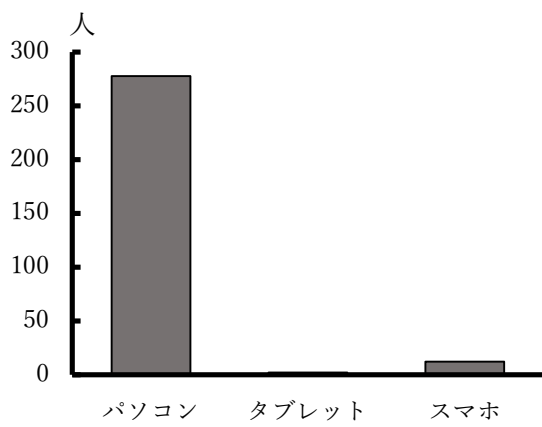
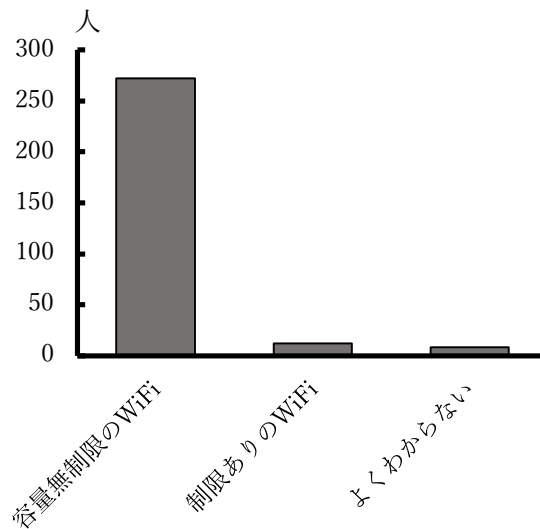
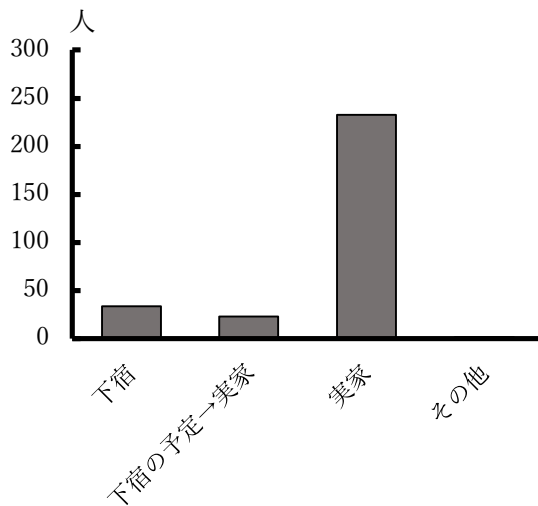
1. 基本データ

(1) 居場所

学生の皆さんの所在を尋ねました。「実家にいる」という人が圧倒的に多いという結果でした。もともと下宿の予定だった人のうち、「いまま下宿にいる」という人と「実家に戻っている」という人は、およそ「3:2」の比率で（35人:23人）、「いまま下宿にいる」人のほうが多いことがわかりました。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、大学への入構は原則認められていません。下宿先にとどまっている人のなかには、孤独や不安と戦っている人もいるかもしれません。もし誰かに相談したいということであれば、迷わず、学生相談センター（[052-835-7861](tel:052-835-7861)）などにご連絡ください。

(2) インターネット回線

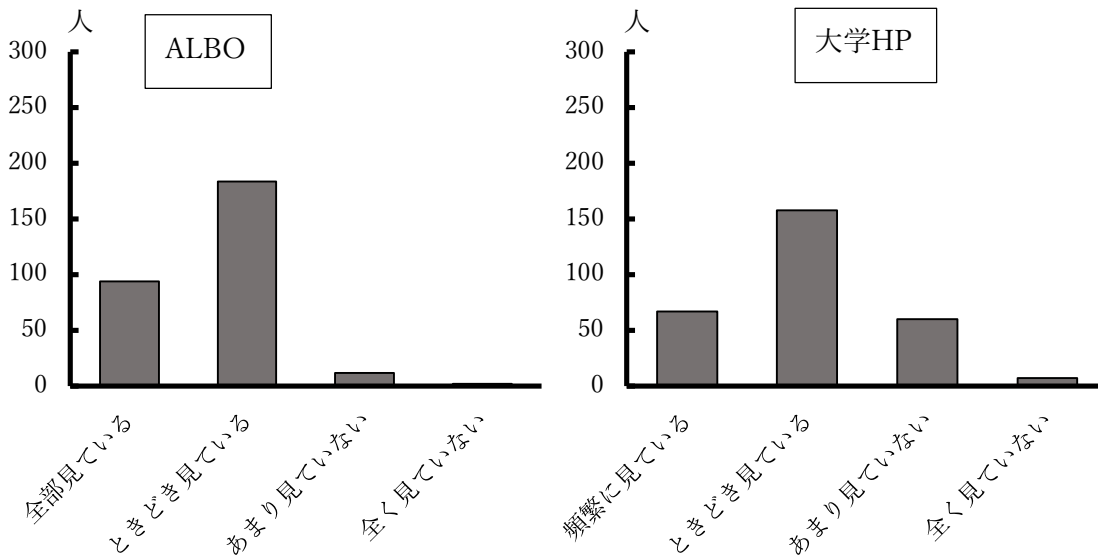
次に、自宅でのインターネット回線の環境について尋ねました。「容量無制限のWiFiを利用している」という人が圧倒的に多く、約94%でした。資料を閲覧する媒体は、「パソコン」の人が多く（95.1%）、「スマホ」の人も一部いました（3.9%）。1,2年生は、入学時にパソコンを購入することが原則、義務付けられましたが、3,4年生の中にはパソコンを持っていない人もいます。授業で配布される資料の閲覧や視聴において、スマホでは不都合も多いと思います。大学では、そうした人のためにPC教室も開放していますので、<https://www.chukyo-u.ac.jp/news/1b6de4db3f3e1862075b28934bbf6ff7.pdf> にアクセスし、手続きをよく読んだうえで、利用してください。



(3) 大学から来る案内について

ALBO に関しては、「全部見ている」と「ときどき見ている」を合わせると 95.2%に達しました。ALBO の情報はだいたい行き渡っているようですが、なかには見ていない人もいましたので、必ず開いて内容を確認するようにしてください。

大学 HP に掲載される案内については、見ていない人もわりと多く、「あまり見ていない」、「全く見ていない」を合わせると、23.29%でした。大学 HP の「【重要】新型コロナウイルス感染症に伴う対応について」(<https://www.chukyo-u.ac.jp/news/2020/03/018309.html>) のページには、新しい情報が数日おきに更新され、教務課や学生支援課、キャリア支援課などから、皆さんにとって重要な情報が掲載されています。ときどきチェックするようにして下さい。



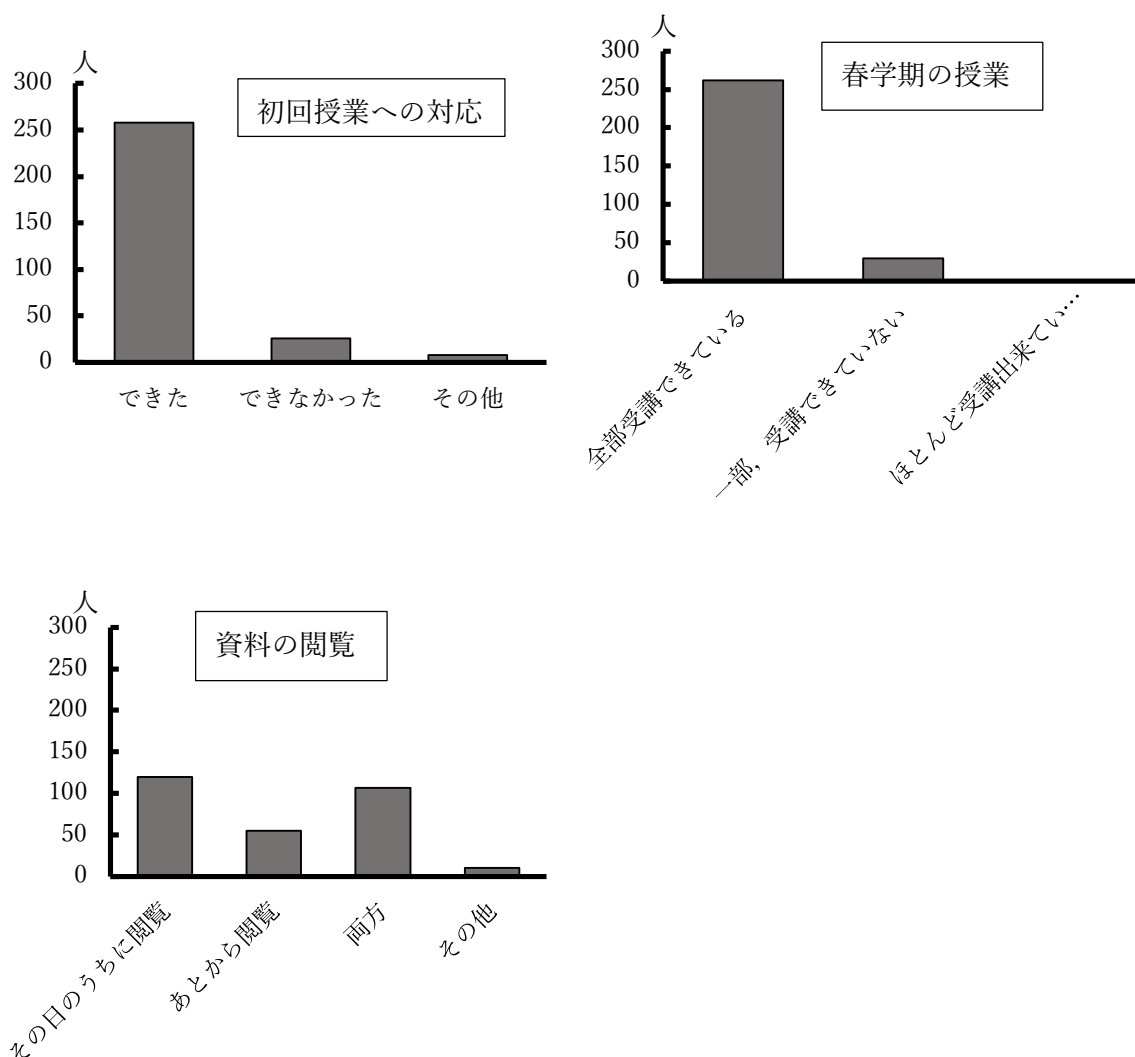
(4) オンライン授業での受講について

多くの人にとっては、はじめて経験するオンライン授業だったと思いますが、はじめから問題なく受講できた人が 87.63%と多数を占めました。しかし、なかにはうまく授業が受けられなかった人もいました (9.2%)。その内容は、「Zoom や Meet などうまく接続できなかった」、「リアルタイム型の授業で、途中で接続が不安定になった」、「動画がフリーズした」、「資料がうまくダウンロードできなかった」など、パソコンや通信環境に関するトラブルが多いようでした。パソコンの性能によっては、資料の容量が大きすぎて、不具合を起こす人もいるのだらうと思います。先ほども書いたように、大学の PC 教室の利用も考えるといいと思います。また、自宅の WiFi 接続に不安がある人は、ノートパソコンを大学に持参して、学内の無線 LAN 対応教室を利用する方法があります。<https://www.chukyo-u.ac.jp/news/1b6de4db3f3e1862075b28934bbf6ff7.pdf> に詳細が書いてありますので、ぜひ利用を考えてください。

次に、現在 (6 月初旬時点)、履修登録した授業をどの程度、受講できているかを尋ねました。「全部受講できている」という人が多数でしたが (89.5%)、「一部、受講できていない」という人も約 1 割 (10.1%) いました。その理由としては、「課題が多くてこなせない」というものが大半でした (29 名中 20 名)。オンライン授業では、各回、何かしらの課題を学生に課すことが義務付けられていますので、課題をなくすことはできません。ですが、提出期限を少し延ばすなどして、皆さんの負担を軽減することはできるかもしれません。課題が多くて困っている人が多いことは教員全体で共有しましたので、しばらく様子を見てください。

MaNaBo にアップされる資料をいつ視聴するか尋ねました。「その日のうち」が 41.2%、「ダウンロードしておいて後から見る」が 18.8%でした。「両方」という人が 36.6%いました。なかには、授業の時間帯より前に視聴を終えてしまうという人もいました (3.6%)。「後から見よう」だと、どうしても資料が溜まりがちになります。極力その日のうちに見ること

を心掛けてください。教員の側も皆さんの負担が少しでも少なくなるよう工夫していきますので、どうか頑張ってください。



2. 自由記述データ

自由記述欄では、オンライン授業に対する肯定的な評価も多数ありましたが、不満や要望もそれに劣らずたくさんありました。これらについては、教員全体で共有し、下記の通り対応しました。

(1) 授業形態について

リアルタイム型を増やしてほしい、ゼミなどはリアルタイム型、可能ならば対面式でやってほしい

対面形式でやれるのが一番なのですが、春学期はオンラインでやるのがすでに大学全体で決まっています。なお、皆さんの意見は教員全体で共有しましたので、一部、リアルタイム型の授業を導入される教員がいるかもしれません。

(2) 出席について

出席のとりかたが科目によって異なる、出席できているかどうか不安

この意見はとても多かったです。不安に感じている人が本当に多いということがわかりました。ただ結論から言うと、いまのシステムでは、皆さんのほうで出席を確認する方法がありません。ですので、成績評価の時に、「きちんと出席していたはずなのに想定外の成績だった」というようなことがあった場合は、科目担当教員にその時点で確認してください。なお、「出席していたのに、インターネット回線が不安定なため欠席扱いになってしまった学生がいる」などのことは、教員間で共有しています。成績評価のときにも配慮したいと思います。

出席のとりかたを科目間で統一してほしいという要望もあったのですが、これは各担当教員の判断に任せるしかないと考えています（通常授業でも、これは同様です）。なお、出席のとりかたについては、改めて学生の皆さんへの周知が必要だと思われましたので、MaNaBoの「お知らせ」機能等を使って、再度、皆さんに連絡したいと思います。

(3) 資料について

資料がアップされる場所が統一されていないので、混乱する（GoogleのフォルダだったりMaNaBoだったり）

この点についての統一はなかなか難しいので、皆さんのほうで管理をお願いします。


資料アップのタイミングについて考えてほしい。できれば前日までにアップしてほしい、事前に印刷したいので

教員全体で共有しました。少なくとも前日には資料をあげるようにします。

資料を閲覧すると90分を超えてしまい、次の時間帯の授業に支障が出る

15回の授業を11回に凝縮して、となると、そういうケースが出てくるのはやむを得ないと思います。そこでお願いします。90分を超えた場合は、一旦そこで中断して、次の授業にシフトするなどして対応してください。未視聴のファイルが溜まる可能性があります。課題の期限を少し長めに設定するなどの対策を考えることを教員で共有しましたので、しばらく様子を見てください。

パワポに音声が入っておらず、資料を見ただけでは理解できない、せめて音声による説明を入れてほしい

教員全体で情報共有しましたので、改善してもらえそうです。なお、パワポスライドの右下にスピーカーの印が出ているのに、音声再生できないという質問がありました。その場合は、「スライドショー」－「最初から」に進んで、スライドショー画面にすれば音声が見聴できます。

資料を印刷したいが、家にプリンタがないので困っている

大学がパソコン必携化を導入した前の学年（現3、4年生）に関しては、大学のPC教室

の利用が可能ですので、大学で印刷してください。手続きについては、<https://www.chukyo-u.ac.jp/news/1b6de4db3f3e1862075b28934bbf6ff7.pdf> に詳細が載っています。

1, 2年生に関しては、ノートパソコン必携となっていますので、現時点では大学のPC教室は利用できないのだそうです。したがって大学へのプリンタの利用は、今の時点ではできません。これは大きな問題だと考えましたので、早速、教務課を通じて情報センターに改善を依頼しました。事態が変わりましたら、すぐにALBO等で案内しますので、それまでは、PC上でコメントやメモを残すなどして、対応してください。

不規則な時間帯に資料がアップされたり、またその連絡がなかったりする

教員全体で共有し、そのような場合は、MaNaBoの「お知らせ」機能等を活用して、補足資料をアップしたことなど、その都度、受講者に連絡することを確認しました。

(4) 課題について

課題が多い、どんどん溜まって対応できなくなりつつある、課題提出までの期間が短すぎ

この点についての不満や要望が一番多かったです。課題提出の期限を多少長めに設定することを教員全体で共有しました。また、本来の授業時間帯よりも前の時間帯から課題が提出できるようにしてほしいという要望もありました。この点についてもできるかぎり対応したいと思います。

課題がきちんと出せているのか不安

その通りだと思います。これについても、上に書いたように、成績評価の時に、「きちんと提出していたはずなのに、想定外の成績だった」という場合は、その時点で、科目担当教員に連絡してください。なお、MaNaBo上での課題提出の場合は、おそらく皆さんの側で確認できるのではないかと思います。

https://manabo.cnc.chukyo-u.ac.jp/common/pdf/glexa_student_manual.pdf を参照してください。

(5) その他

課題を提出したはずなのに、受講期限のメール、課題提出締め切りのメールが来る

これは、MaNaBo上での教員側の設定の問題のようです。設定の仕方について、教員全体で共有しました。

科目担当教員に質問をしたのに、返事が返ってこない

頻繁にチェックすることを教員全体で共有しました。

テストがどうなるのか不安

春学期の定期試験については、現在、大学全体で検討しているところです。

(6) 授業以外のこと

授業のことだけではなく、日常生活において不安を抱えている人がいると思います。その場合は、迷わず学生相談センターに連絡してください。電話 [052-835-7861](tel:052-835-7861) です（平日 9～17 時）。

最後に

春学期のオンライン授業に関してのたくさんの意見や感想、有難うございました。皆さんが多くの不安や混乱、また不満も感じながら、日々を過ごしておられることがわかりました。また、皆さんの記述の中には、私たち教員が気づかないようなこともあり、改めて皆さんの立場に立って授業の準備に取り組んでいかねばと感じさせられました。

できるかぎりの対応はしていくつもりですが、まだ十分でないところもあるだろうと思います。そのときは、皆さんのほうでも、MaNaBo メールなどで科目担当教員に意見や要望をお伝えください。

コロナウイルスの感染者はだいぶ少なくなってきましたが、それでも毎日数人～数十人の感染が確認されており、予断を許さない状況が続いています。オンライン授業がまだあと1ヵ月半ほど続きます。皆さん、健康に十分注意して毎日を過ごしてください。秋学期にお目にかかれることを楽しみにしています。